

田島ヶ原サクラソウ自生地

～市民によって守られる花・サクラソウ～

あら ちようせつち こうすい はんらん
荒川第一調節池は、洪水・氾濫を防ぎながら、サクラソウ自生地を守っています。



サクラソウってどんな花？

荒川上流河川事務所のロゴ
マークにも使われてます！



国土交通省 関東地方整備局

荒川上流河川事務所

サクラソウは、埼玉県の県花、さいたま市・戸田市の市花に指定されている大変重要な花です。また、「田島ヶ原サクラソウ自生地」は、わが国唯一の国指定の特別天然記念物に指定されており、荒川沿川の他地域のサクラソウがほぼ全滅している現在では、大変貴重な存在となっています。

名前(学名)	サクラソウ (<i>Primula sieboldii</i>)
目 科 属 名	サクラソウ科サクラソウ属
大 き さ	高さ約20cm、花直径：2～3cm
自 生 地	埼玉県さいたま市桜区 (田島ヶ原サクラソウ自生地)
開 花 時 期	3月下旬～5月上旬（見ごろは4月上旬）
生 育 環 境	野焼き等の行われる草原や落葉樹林の林床、水田脇等の春先に明るい湿った環境
特 長	多年生草本類で、花形が桜の花に似ていることからサクラソウと呼ばれています。花色は紅紫色が多いですが、白色や黄色等があります。
生 活 史	春になると芽吹き、4～5月に葉の間から20cmほどの花茎を伸ばして輪生状に花を咲かせます。梅雨明けのころには葉が枯れて休眠期に入ります。
花 言 葉	初恋、憧れ、純潔
重 要 種	環境省RDB：準絶滅危惧種（NT）
指 定 状 況	埼玉県RDB：絶滅危惧IA類（CR）

◆サクラソウの一年間

3月下旬ごろから芽吹き始め、4月上旬～5月上旬で開花、5月～6月で結実します。その後、梅雨明けの時期になると休眠期に入り、オギやヤブガラシなどの高茎草本の下で直射日光や乾燥、他の植物との競争から保護されることで生育することができます。

しかし、サクラソウは明るく湿った環境を好む種であり、夏に直射日光や乾燥から守ってくれた、高茎草本は次繁殖に非常に邪魔な存在となります。

◆草焼きの重要性

夏場の役割を終えたオギやヤブガラシ等の高茎草本を対象として「草焼き」を行うことで、焼却後の灰はサクラソウの肥料となることに加えて、明るく湿った空間を好むサクラソウの芽吹きを助ける効果があります。



草焼き

▶ サクラソウを愛する人々とその努力 ～田島ケ原サクラソウ自生地を守る会とその活動～

田島ケ原サクラソウ自生地を守る会は、国指定の特別天然記念物の田島ケ原サクラソウ自生地の普及・保護活動を行っています。この活動は、1997（平成9）年3月から開始され、主にさいたま市桜区、浦和区、南区で活動しており、サクラソウを保全するために様々な努力をしています。主な活動としては、さいたま市教育委員会文化財保護課と連携して、春のサクラソウの開花時期を中心に、来訪者に田島ケ原サクラソウ自生地を案内しながら、この自然遺産を守り、後世に引き継ぐ大切さについて説明しています。また、毎年1月中旬には、周辺地への延焼や降灰等（ふりこ）に注意しながら「サクラソウ自生地の草焼き」を実施しています。



サクラソウと白抜き文字が入った紺のジャケットが目印！



田島ケ原サクラソウ自生地を守る会

▶ 住民の憩いの場 ～桜草公園とさくら草祭り～

秋ヶ瀬橋下流の左岸に位置し、さいたま市の西部地域に広がる荒川河川敷につくられた水と緑の豊かな公園で、田島ケ原サクラソウ自生地（約4.12ha）があります。サクラソウの開花シーズンには首都圏はもちろんのこと全国各地から、多くの人々が満開のサクラソウを見に集まります。

また、毎年4月第3土曜日には、サクラソウの開花に合わせて行われる「さくら草まつり」が開催されています。このイベント期間中は、自生地のある桜草公園では模擬店やステージショー等が行われるとともに、市役所会場などでは、サクラソウの展示や鉢植え等の販売、山草展、さくら山草展の相談会等が行われるなどにぎわいを見せています。



桜草公園

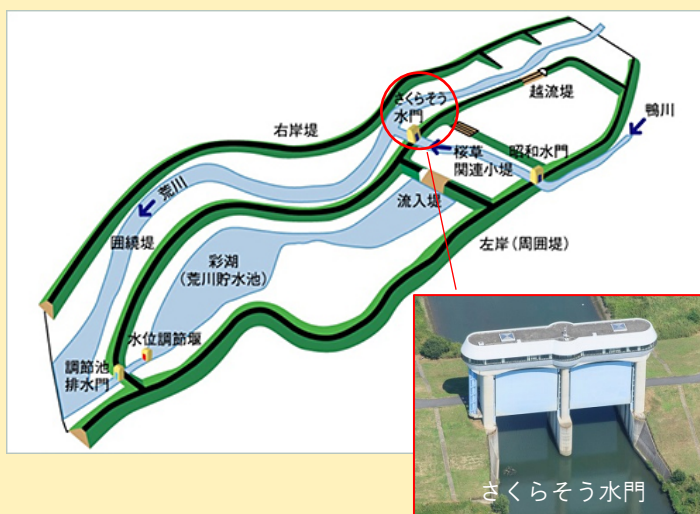
さくら草祭り2015



コラム 自然を守りつつ自然と戦う荒川第一調節池 ～さくらそう水門～

さくらそう水門は、鴨川が荒川第一調節池をとおり荒川本川に合流する際に、囲繞堤（いぎょうてい・荒川と荒川第一調節池を仕切る堤防）を横断するための水門として設置されました。

この水門の機能には、（1）鴨川の水を荒川本川に合流させる。（2）洪水時には水門を閉じて囲繞堤の役割を果たす。（3）さくらそう水門と昭和水門を操作することにより、調節池完成後もサクラソウ自生地の冠水頻度（かんすいひんど）を以前と同じ割合にする。の3点があります。



さくらそう水門

アクセス

桜草公園（田島ケ原サクラソウ自生地）

交通：東武東上線「志木駅」下車、国際興業バス「浦和駅西口」行き「さくら草公園」下車、徒歩約3分

住所：さいたま市桜区田島



田島ケ原サクラソウ自生地